

気になる数字 Data Box

町長コラム



寄居町長
峯岸克明

諸説あるようですが、「日本三大花火大会」といえば、秋田県大仙市の「大曲の花火(全国花火競技大会)」、茨城県土浦市の「土浦全国花火競技大会」、そして新潟県長岡市の「長岡まつり大花火大会」の3つ。また、有名どころでは「隅田川花火大会」なども、よくテ

大輪の華
5,000

レビ放映されています。しかし、あいや暫く!! 全国的な知名度は高くなるとも、ふるさと寄居町にも、町民に愛され、今年で92年目を迎える花火大会があります。コロナ禍による2年連続の中止、規模縮小を経て、今年は4年ぶりの本格開催。加えて、会場となる玉淀河原は中心市街地活性化事業により、親水遊歩道等が整備されました。8月5日(土)の当日は、以前にも増して大勢の皆様楽しんでいただくと確信しております。

関東一の水祭り、「寄居玉淀水天宮祭」。その素晴らしさはロケーション。会場となる玉淀河原の対岸絶壁の上は日本100名城である鉢形城跡。そこから打ち上げられる花火の総数は約5000発。幻想的な水面の舟山車。花火との距離の近さ、その迫力は他の追随を許さず、仕掛け花火の美しさは古今無双。当日の来場者は約6万人。寄居町民自慢のお祭りです。

コロナ禍により、さまざまなイベントが中止を余儀なくされた3年間。これまで当たり前だと思っていたことが、実はありがたいことであることが、実はありがたいことであることが、改めてわかりました。縁あって同じ時代を生きる皆様と、これからも笑顔でお会いできる機会を増やしてまいります。

夏のエコライフDAY・WEEK2023寄居

「夏のエコライフDAY・WEEK2023寄居」は、地球温暖化を防止するライフスタイルの実践に向けたきっかけづくりを行うためのキャンペーンです。専用のチェックシートを使用して、部屋を出るときは明かりを消したり、冷房を適切に使用したりするなどの環境に配慮した行動を行っていただき、それぞれの行動に応じて、削減できた二酸化炭素の排出量を確認することができます。

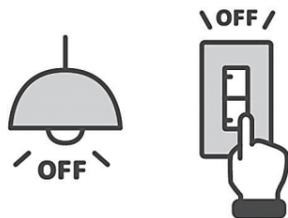
キャンペーンに参加し、ご自身のライフスタイルを見直すきっかけにしたいですか？

- ▶実施期間 / 7月8日(土)~8月27日(日)
- ▶参加方法 / インターネットによる参加となります。詳しくは、次の二次元コードからアクセスしてください。



また、町公式ホームページからもチェックシートのデータ入手できます。なお、紙のチェックシートは生活環境エコタウン課でも配布します。

- ▶提出期間 / 7月10日(月)~8月28日(月)
- ※紙のチェックシートで参加された場合は、期間内に生活環境エコタウン課へチェックシートをご提出ください。
- ▶その他 / キャンペーンの結果は、9月下旬に町公式ホームページに掲載します。



生活環境エコタウン課(☎581・2121内線223・224)

ご利用ください！浄化槽設置整備事業補助金

町では、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽の設置を促進しており、単独処理浄化槽、またはくみ取り便槽から合併処理浄化槽へ入れ替える際の費用の一部を補助しています。補助を希望される方は、事前に生活環境エコタウン課へお問い合わせください。また、申請方法等は町公式ホームページでご確認いただけます。

▶補助対象区域

補助対象となるのは、公共下水道、農業集落排水および公設浄化槽の整備区域以外とします。

▶補助内容

専用住宅の既存単独処理浄化槽、またはくみ取り便槽を、合併処理浄化槽に入れ替える場合の、設置費用、配管費用および既存単独処理浄化槽等の処分費用の一部を補助します。また、敷地が狭小であったり急傾斜地にあたりするなど、一般的な工事費に比べ設置費用が高額となる場合「困難工事費」として上乗せで補助します。

▶補助限度額(令和5年度)

【設置費補助】

人槽	補助金額
5人槽	382,000円
7人槽	464,000円
10人槽	598,000円

【配管・処分費補助】

区分	補助金額
配管費	100,000円
処分費	60,000円

【困難工事費補助】

区分	補助金額
困難工事費	200,000円

※工事費が補助金額を下回る場合等は、工事費が補助金額になります。
※予算額に達した時点で受付終了となります。

生活環境エコタウン課(☎581・2121内線223)

7月は

「社会を明るくする運動」の強調月間です

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～



再発を見守る社会へ！

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい地域社会を築こうとする全国的な運動です。法務省が主唱し、今年で73回目を迎えます。

犯罪からの立ち直りには、彼らを見守り支える地域社会の温かい心が必要です。また、彼らが立ち直り、二度と犯罪を起こさなければ、私たちが暮らす地域も安全で安心なものになります。期間中、町では深谷地区保護司会寄居支部や寄居地区更生保護女性会を中心に街頭広報活動などを行います。

皆さんで対話とふれあいの輪を広げ、犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えましょう。

福祉課(☎581・2121内線121)

愛の募金にご協力ください！

寄居地区更生保護女性会(清水ふみ子会長)では、毎年「愛の募金」活動を行っています。

町内では、更生保護女性会が発会した平成12年度からこの募金に取り組み、令和4年度には、54万3,000円のご協力をいただきました。募金は、一部を県内・町内の福祉施設へ、また、次代を担う子どもたちの健やかな成長を願い、絵本代として町内の保育所や小学校等16カ所へ寄附させていただきました。

更生保護女性会は、心ならずも罪を犯した人や、非行少年に温かい手を差し伸べ、立ち直りを支援し、犯罪や非行のない明るい社会を築こうと活動しているボランティア団体です。皆さんの温かいご理解ご協力をお願いします。

清水ふみ子さん(☎581・3331)